

令和5年1月27日

黒島小中学校保護者 様

佐世保市立黒島小中学校
黒島はまゆう学園
校長 松尾 信広

令和4年度学校評価の結果及び今後の対応について

このことにつきまして、下記のとおりお知らせします。よろしくお願いいたします。

記

1 結果 裏面のとおり

2 分析及び今後の対応について

(1) 学校の方針及び信頼される学校づくり

○どの項目も3.7ポイント以上と高い数値となっています。学校行事及び授業参観等について、新型コロナウイルス対策を万全に講じた上で可能な限り実施することができたからだと思います。特に、合同運動会が実施でき、児童生徒の様子を見ていただけたことは大変良かったです。引き続き、学校の教育活動参観や懇談の機会を確保してまいります。

(2) 進んで意欲的に学ぶ子ども

○昨年度と比較すると、「授業がわかりやすい」「家庭学習の習慣化」について、平均で0.2ポイント増加しています。特に「授業がわかりやすい」については、昨年度に続き今年度も増加していることから、学力の定着や主体性の高まりが感じられます。次年度は、今求められる学力の定着を図るための授業改善の継続、思考力・判断力・表現力及び主体的に学びに向かう態度の育成の要素を強めた家庭学習、ふるさと黒島学をより探求型、キャリア教育型へブラッシュアップを図ってまいります。

(3) 優しく感性豊かな子ども

○昨年度の課題だった「相手に伝わるあいさつの意識化を図る」ことに力を入れ取り組んだ結果、あいさつについては大きく改善されました。児童生徒総会で提案できたことも要因の一つです。友達関係については、職員・児童生徒とも、ポイントが減少しています。定期的な面談やアンケートを実施し、子どもたちの声に耳を傾け、友達関係を見守ってまいります。

(4) 最後までやり抜く子ども

○困難なことに対してねばり強くやり遂げることについて改善が見られます。引き続き、「我慢すること・したくないことでも努力をすること」の大切さについてしっかりと伝え、様々な学習活動において、ねばり強く調整し、やり遂げる活動を継続してまいります。

(5) 全体を通して及び前年度と比較して

○全体として多くの項目で増加、特に保護者・地域のポイントが昨年度より多くの項目で大きく増加していることがわかります。これは、昨年度、課題としたことが改善につながったからだと思います。友達関係について課題が見られますので、今後も学校の支持的風土の醸成をこれまで以上に図りつつ、家庭及び地域と共通理解を深めながら子どもたちの思いやりや寛容等の心の育成を図るべく、道徳教育の推進に努めてまいります。

以 上